

## 協会ニュース

平成 29 年 11 月 2 日  
中国地区品質経営協会  
広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)  
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845  
e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

### 平成 29 年度 第 2 回シンポジウム「モノづくりマネジメント 技術革新」

開催日時：平成 29 年 10 月 27 日 (金) 13:20 ~ 17:00

場 所：広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

参加者：27 企業・団体 110 名

近年のモノづくりは、これまでのように供給側が考える高品質/高信頼性を追求するにとどまらず、顧客が想定する以上の価値を提供し、感動を与える品質づくりが求められています。さらに、我々を取り巻く昨今の状況下で企業が永続的に発展するためには、その体質強化の活動が常に行われ、かつ、そのモノづくり活動を継続的に進化させ続ける必要があります。

本シンポジウムでは、そのような厳しい状況下において、この広島で長期にわたってモノづくりの価値を進化させ、変革し続け、歴史ある事業活動を展開された取り組み事例として、2 つの企業の方にお越しいただき、ご講演いただきました。

講演第 1 部では、『競技用ボールの進化と“For the real game”の実現に向けた取り組み』と題して、株式会社モルテン スポーツ事業本部 海外営業本部 本部長 倉橋 令 (くらはしりょう) 様に、スポーツ事業における主力製品である競技用ボールの市場において、同社が、国内ではトップメーカーとしての地位を固め、海外でもオリンピックや世界選手権など、数多くの国際大会で使用されている現況に至るまでの道筋、グローバル競争で勝ち抜くため、また、デファクトスタンダードを握るための活動事例についてご講演いただきました。ボールの進化 (変遷)、競技用ボールの規格を設定し公認球を認定する国際連盟へのアプローチなど、初めてお聞きすることの多い、とても興味深い講演でした。

講演第 2 部では、『“剛体セキュリティ”から“トータルセキュリティ”への変革』と題して、株式会社熊平製作所 常務取締役 製品開発部担当 川中 基至 (かわなか もとゆき) 様に、“防御”... 剛体セキュリティ製品 (金庫) からスタートした新しい製品分野の開拓、変革のプロセスについて、“管理”... 貸金庫システム、“管理”の拡張... トータルセキュリティ製品、“検知”... 隠匿物検知製品といったキーワードとともに、分かり易くご講演いただきました。また、新たに取り組みを始められた分野「セキュリティシステム運用支援サービス」についてもご紹介があり、トップメーカーであり続けるための進化の歴史を知ることができる、とても興味深い講演でした。

お二人の講演後、広島大学 大学院工学研究科 教授 高橋 勝彦先生をコーディネーターとして迎え、パネルディスカッションが行われました。会場から寄せられた多くの質問に講演者が回答することで、背景となる会社の実状や講演者の本音も伺うことができ、その結果、講演内容の深掘りが行われ、参加者の理解もより深まりました。

アンケート結果では、「自らの“ユーザー体験”による課題探しから製品につなげる点が興味深かった」「時代の流れに乗り、次々と変革を進められている点が非常に参考になった」や、パネルディスカッションで「講演内容の深掘りをしていただき、ざっくばらんな内容もあり大変参考になった」などの感想が寄せられ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



(株)モルテン  
倉橋 令 氏



(株)熊平製作所  
川中 基至 氏



パネルディスカッションの様子  
(左からコーディネーターの 高橋氏、倉橋氏、川中氏)